

⑤ 教育の特色

教育目標を達成するために、特色のある教育が行われています。

《 自然に学ぶ教育 》



自然は幼児に限りない変化と学びを与えてくれます。

また、自然の中で過ごすことで、自発的に体をうごかすようになり、健康な体づくりに役立ちます。

日本の四季に触れることで、心の豊かさや美的センスも養われます。

毎日行われる外遊びで、園児は多くを学びます。

《 体験による教育 》



子どもは意欲にあふれていますが、意欲を発揮する体験によって、意欲は自信に変わります。日本文化も体験し、アイデンティティの確立も促しながら、「やったことあるよ!」と興味を深める活動を多く行っています。

野菜の栽培収穫なども体験することで、食べ物大切さを知ったり、働く事を学ぶこともできます。

自分たちで収穫した野菜を使った食事をすることもあります。現代の子どもに欠けている体験を園で補う役割も担っています。



《縦割り保育による教育》



心を育てる教育は、大人になったときに大いに役立ちます。思いやりや譲り合う心は一朝一夕にはできません。また、受け入れてもらってこそ、相手を受け入れることができます。十分に信頼できる先生や仲間とともに過ごすことで、豊かな心が育まれます。

《対話による教育》



日本人は発言することが苦手だと言われていますが、百石幼稚園では、活動の中で発表したり聞いたり、意見交換をする機会を多く設けています。

発言することは自己発揮であるとともに、相手の考えを受け入れることにもつながります。よく考えることにもなります。

《インクルーシブ教育》



様々な立場の子どもと一緒に過ごしています。

日頃からともに過ごすことで、**normalization** を育んでいます。

保護者にも勉強会を開き、卒園後も広く地域で互いを受け止め合える環境づくりを行っています。